



## 2/4 桐生市いじめ防止子ども会議 ～オンライン開催～



2月4日(金)、桐生市いじめ防止子ども会議がオンライン上で開催されました。「これからのネット社会をよりよく生きていくために、今、私たちにできること」をテーマに、東小、梅田南小、菱小、新里北小、黒保根小が参加し、東小からは5・6年生の代表児童4名が出席しました。

まず、各校の学校紹介クイズでアイスブレイクを行い、その後、各校のいじめ防止の取組を報告しました。児童が中心となって「たてわり班活動」や「いじめ防止集会」、「何でも自慢発表会」など、それぞれの学校で「活動を通してお互いを知る」ことを大切にしながら進められている取組が紹介されました。

また、ネットいじめに関連しては、どの学校からもオンライン上でのゲームが問題として取り上げられました。「顔が見えないので、言葉遣いがきつい」「追い出し機能を使って仲間外れにされる」「知らない人とつながってしまう」などが共通の課題として挙げられました。気を付けることとしては、「想像力を働かせて相手の気持ちを考えることが大切」「困ったときは大人に相談する」という意見が挙げられました。

最後に朝倉PTA会長より「(いじめ防止に向けては)簡単に周囲に同調しないこと」「自分の長所を伸ばすことが大切」というコメントをいただきました。今回、他校のすばらしい取組を知ることができたので、それを参考に東小のいじめ防止に向けた活動をよりよいものにしていきたいと考えています。

### 新型コロナ感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、手洗い、三密の回避、マスクの着用、風邪症状の際の登校自粛など、保護者の皆さまの御協力をいただきながら進めているところです。学校における感染拡大の予防に向けて、引き続き御理解・御協力の程よろしく申し上げます。また、感染症の影響により児童が長期間、自宅待機となってしまう場合には、学習に遅れが生じないようにプリントを用意したり、タブレットPCを用いて教室の授業を配信したりするなどの対応を行ってまいります。その他、児童を登校させてよいかどうか判断に迷う場合など、御心配な点については学校に御相談ください。